

9 月 17 日 マリアナ諸島の地震

2014 年 9 月 17 日 15 時 14 分（日本時間、以下同じ）に、マリアナ諸島の深さ 137km で Mw6.7 の地震が発生した。この地震は太平洋プレート内で発生した。発震機構（気象庁による CMT 解）は太平洋プレートの傾斜方向に圧力軸を持つ型である。

気象庁は、今回の地震により、同日 15 時 35 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による津波の心配はありません。」）を発表した。

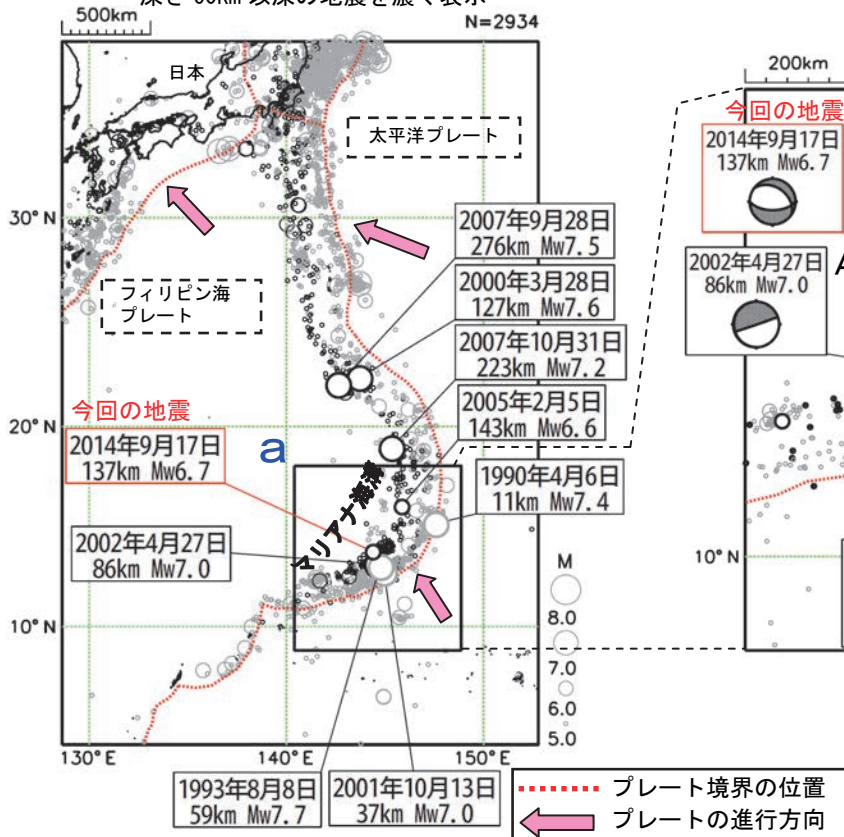
1980 年 1 月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 c）では、M6 クラスの地震が発生したのは、今回の地震を含め 2 回である。

また、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、1993 年 8 月 8 日に Mw7.7 の地震が発生し、宮崎県の日南市油津で 46cm（平常潮位からの最大の高さ）など、日本の太平洋沿岸で津波を観測した。

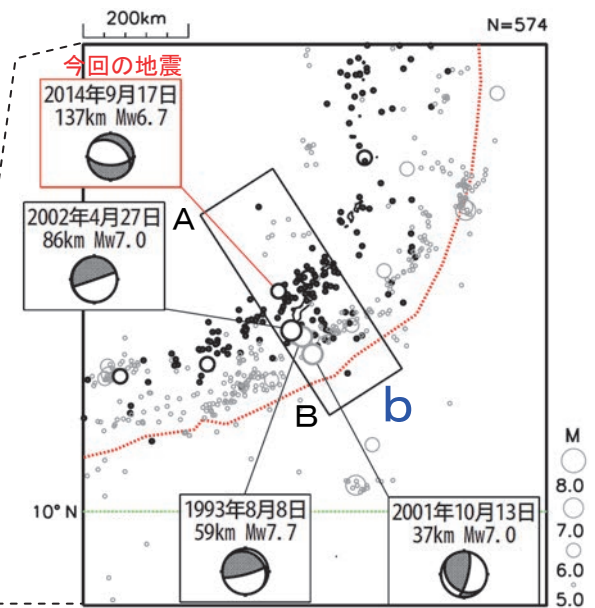
震央分布図

（1980 年 1 月 1 日～2014 年 9 月 30 日、
深さ 0～300km、M≥5.0）

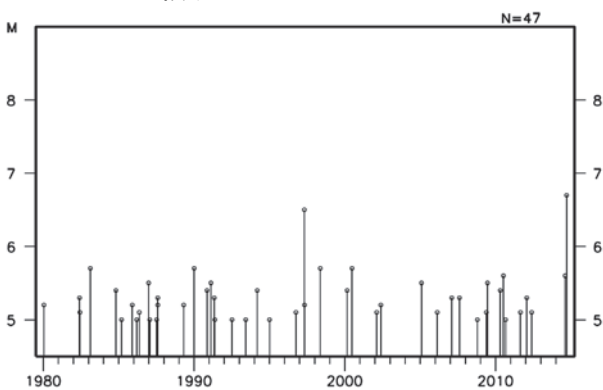
深さ 60km 以深の地震を濃く表示



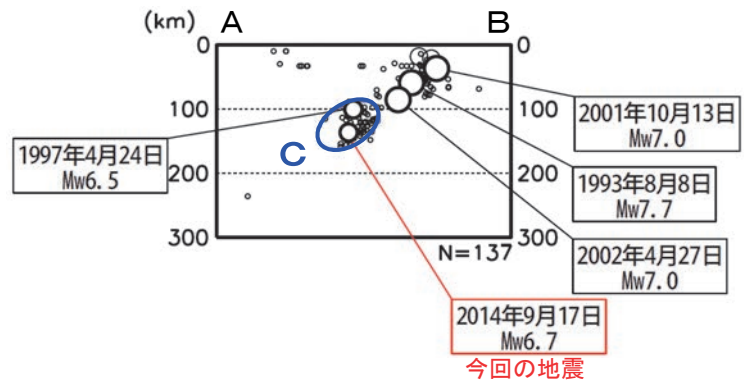
領域 a の拡大図 図中の発震機構は CMT 解



領域 c 内の M-T 図



領域 b 内の断面図 (A-B 投影)



※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁、その他の発震機構と Mw は GlobalCMT による。その他の震源要素は、米国地質調査所 (USGS) による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) * より引用。

* 参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.